

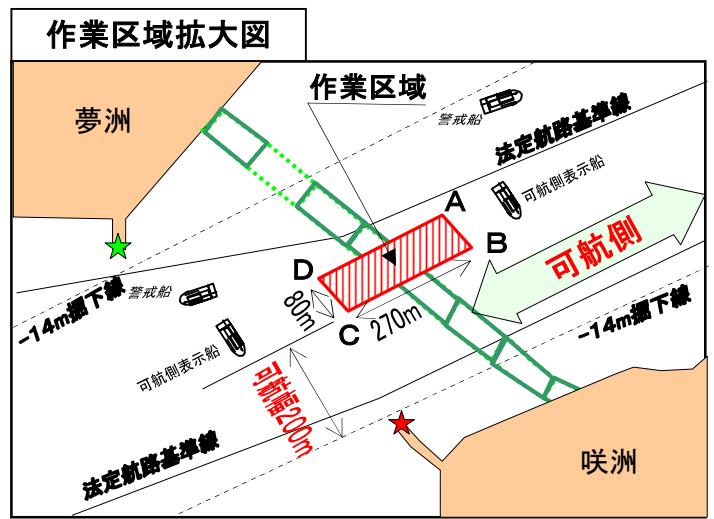
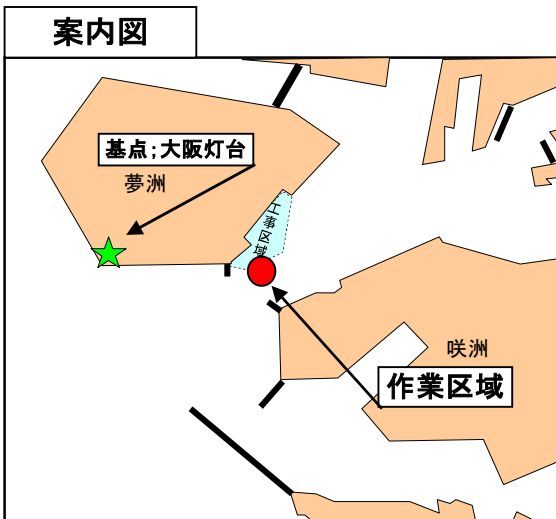
安 全 情 報

O N I C 1 9 - 7 - 8
 平成 19 年 7 月 26 日
 大阪港航行安全情報センター
 TEL06-6612-4363 FAX06-6612-4366

大阪港夢洲トンネル沈埋函(5号函)の沈設作業に伴う函外の状況を確認するための潜水作業が下記のとおり実施されます。

記

- 1 期間及び時間 平成19年7月29日(日) 【日出～日没】 約3時間の作業
 <予備日> 平成19年8月5日(日)
- 2 作業区域 大阪港大阪区第1区 大関門付近(下図のとおり)
- 3 作業概要 沈設されている5号函と4号函との接続面の状況を潜水土により調査、確認する作業です。
- 4 安全対策 (1) 警戒船2隻(3GT級以上)を配備します。
 (2) 可航側表示専用船2隻を配備し、可航側を示す掲示板(可航側)を掲げ、航行船舶に対して航行できる方向を示します。
 (3) 工事区域内航路側のアンカー投入位置にはオレンジ色のブイと旗竿(赤色)にて明示します。尚、他船の航行に支障がある場合は、アンカーワイヤーを緩める等の措置を講じます。
 (4) 潜水作業時は、潜水土船に潜水作業中であることを示す国際信号旗「A旗」を示す信号板を掲げ、潜水作業中であることを明示し、付近航行船舶に注意を促します。
 (5) 大型船(全長200m以上)の動静を事前に確認し、約3時間以上大型船の通航が無い時間帯で潜水作業を行います。
 尚、可航幅は咲洲側に200mを確保しています。
- 5 出 所 大阪港長許可 第353号(平成19年7月17日)
- 6 連絡先 東洋・佐伯・本間JV
 担当者 志喜屋 義春 電話 06-6569-2850 (携帯電話 090-8820-6415)



作業区域(A点からD点に順次 結んだ線に囲まれた海域)			
基点: 大阪灯台			
地点	方位	距離	
A点	基点より 95.1°	1800m	
B点	A点より 129.5°	80m	
C点	B点より 242.9°	270m	
D点	C点より 309.5°	80m	

船舶への周知について、ご協力ください。